



有村京子 主な議会活動

これまでの各議会「一般質問」より(二期目の平成19年6月から)

- 平成19年6月議会「土地開発公社」のあり方について 「EM菌」の活用について
- 平成19年9月議会 「学童保育の整備・分割」 「携帯電話基地局設置問題」
- 平成19年12月議会「不登校対策」 「学童保育の改善」
- 平成20年3月議会 「米飯給食の推進」 「障がい者、自立支援協議会について」
- 平成20年6月議会 「障がい者の自立支援」
- 平成20年9月議会 「景観条例」
- 平成20年12月議会 「新型インフルエンザ対策」 「障がい者の就労支援等」
- 平成21年3月議会 「自治会活動について」 「細菌性髄膜炎の予防対策」 その他「ヒブワクチンの早期定期接種化を求める」意見書提出
- 平成21年6月議会 「新型インフルエンザ対策」
- 平成21年9月議会 「3人(幼児2人) 乗り自転車普及の公的支援」 「環境にやさしい店(エコハート)の活用」
- 平成21年12月議会 「住宅用火災報知器の設置推進」 「新型インフルエンザ対策」
- 平成22年3月議会 「竹林の整備」 「動物愛護対策」 その他「食品表示の抜本的改正を求める」意見書提出
- 平成22年6月議会 「棚田の再生と保全」
- 平成22年9月議会 「熱中症と紫外線対策」

その他

- ・各議会終了後、活動報告紙「みどりの手紙」を毎回発行。そして有村京子市政報告会(みどりの会)を年4回開催。
- ・毎月1回程「ハートサロン」を開催。地域の御婦人対象に市政報告と意見交換会を行う。

H19年4月 市議選(2期目) 出発式。
山下乡長が応援に。



自然と調和し、人々が生き生きと暮らせる町づくりを進めます

有村京子 市施策の主な柱

里山・棚田の再生・保全に取り組みます。

手入れをされない里山は荒れ、竹がはびこり生物の多様性が失われます。美しい森林を保つには間伐や下草刈りによって日当たりと風通しを良くすることが必要です。

川や池の浄化に取り組みます。

市内の川や池には、美しいと言えない所もあります。水量の少なさや下水・合併浄化槽の普及等いろいろな問題がありますが、今は様々な浄化技術が研究開発されています。

温暖化抑制対策に取り組みます。

近年の気候変異は、地球温暖化に起因していると考えられています。リサイクルやアイドリングストップ、ゴミ減量、省エネ等気温上昇をくい止める手段はたくさんあります。

児童虐待防止・不審者対策など、安心安全な子ども達ととりまく環境整備に取り組みます。

将来世代の担い手である子どもたちは、地域社会全体で育む視点が必要です。

いじめ・不登校対策に取り組みます。

小さいころから人権意識を涵養し、自分も他者も大切に生きることを学習

し、体験することが必要です。

障がい者や高齢者が安心して暮らせるよう地域のサポート体制の充実に取り組みます。

個々のケースに応じた支援が効果的に受けられるような地域密着型の福祉や余暇、就労等によって生きがいのある社会参加ができる環境整備が必要で

景観に配慮した美しい町づくりに取り組みます。

広告や看板、建物の外観の規制、価値ある建築物や樹木の保全等、美しい住宅都市としてのグレードアップが大切です。

自然資源を生かした高山第二工区の町づくりに取り組みます。

高山第二工区の大規模開発計画は事実上の白紙撤回状態となりました。荒廃している里山を整備し、貴重な生物種が生息する自然を生かした町づくりが望まれます。

質の高い医療を提供し、市民に愛され信頼される「生駒市立病院」を目指します。

小児・救急医療の充実が勿論のこと、災害や感染症対策、予防医療の啓発普及、市民参加の病院運営など新病院には多くの期待が寄せられています。

ニュース「みどりの手紙」は、私の議会活動報告として市民の皆様との絆を結ぶため毎回発行しています。

みどりの手紙は発行25号を迎えました。ぜひ、お読み下さい。

